

改訂版 環境への負荷の自己チェックシート（案）

資料8

白いセル は自動計算（あるいは変更不可）

黄色いセル は事業者が入力するセル

青いセル は事業者が任意で入力するセル

開始年月

2016

年

4

月

各シートについての概要説明を行う。

未承認稿

1. 事業の規模

活動規模	単位	年	年	年	年	年	年
生産高	万円						
売上高	万円						
従業員数	人						
床面積	m ²						

- 生産高、売上高、従業員数、床面積以外に活動規模の指標がある場合には、任意で追加してください。
- 活動規模の指標は、エネルギー使用量・廃棄物排出量・水使用量等の原単位の把握に役立ちます。
- 生産高、売上高は単位を「百万円」に変更しても構いません。

末承認稿

2. 二酸化炭素排出量算定のためのエネルギー消費量把握

	単位	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月	2017年1月	2017年2月	2017年3月	合計
電力	電力事業者名A	—												—
	購入電力量A (①)	kWh												0
	購入電力量A金額 (⑤)	円												0
	電力事業者名B	—												—
	購入電力量 (②)	kWh												0
	購入電力量B金額 (⑥)	円												0
	発電量 (③)	kWh												0
	売電量 (④)	kWh												0
	売電価格 (⑦)	円												0
	自家発電消費電力量 (③-④)	kWh	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エネルギー消費	消費電力量合計 (①+②+③-④)	kWh	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	購入電力金額合計 (⑤+⑥)	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電力金額収支 (⑤+⑥-⑦)	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガソリン	L												0
	ガソリン金額	円												0
	軽油	L												0
	軽油金額	円												0
	灯油	L												0
	灯油金額	円												0
	A重油	L												0
化石燃料	A重油金額	円												0
	都市ガス	m3												0
	都市ガス金額	円												0
	プロパンガス	m3												0
	プロパンガス金額	円												0
	液化石油ガス (LPG)	m3												0
	液化石油ガス (LPG) 金額	円												0
	液化天然ガス (LNG)	kg												0
	液化天然ガス (LNG) 金額	円												0
	化石燃料金額合計 (⑧)	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他														0
		円												0
		円												0
		円												0
	その他金額合計 (⑨)	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額合計 (⑤+⑥+⑧+⑨)	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 消費量の把握が困難な場合には、購入量で把握してください。
- 液化石油ガス (LPG) の消費/購入量をkgで把握している場合については「1kg=0.458m3（気体）」として換算してください。
- バイオマス発電等については、必要に応じて別表を作成してください。
- 「エネルギー消費」に含まれる「その他」には、「熱供給（蒸気）」及び自らが焼却または燃料として使用した廃棄物（例：「廃油」及び「廃プラスチック」等）があります。
- 上記に該当しない項目で投⼊しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省／経済産業省）を参照して、エネルギー量を算出してください。「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーカーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」「三フッ化窒素」については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省／経済産業省）を参照し、各々の事業者にあった項目を集計表に追加してください。参考として、「付7. 6.5ガス」にエネルギー起源の二酸化炭素以外の6.5ガスについての集計表を掲載しております。
- 排出係数については、「2-1. 排出係数」を参照してください。
- 3社以上の異なる電力事業者から電力を購入している事業者は、適宜行を追加してください。

2-1. 排出係数

	CO2排出係数	単位	出典		
			資料名	年	URL等
電力 ガソリン 軽油 灯油 A重油 都市ガス プロパンガス 液化石油ガス (LPG) 液化天然ガス (LNG)	電力事業者名A	0.579	kg-CO2/kWh		
	電力事業者名B	0.579	kg-CO2/kWh		
	ガソリン	2.32	kg-CO2/L	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	軽油	2.58	kg-CO2/L	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	灯油	2.49	kg-CO2/L	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	A重油	2.71	kg-CO2/L	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	都市ガス	2.23	kg-CO2/m3	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	プロパンガス	5.97	kg-CO2/m3	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	液化石油ガス (LPG)	6.55	kg-CO2/m3	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
	液化天然ガス (LNG)	2.70	kg-CO2/kg	温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (Ver4.2)	2016 http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/manual/chpt2_4-2.pdf
他					

- 購入電力のCO2排出原単位については、電力事業者の公表している「調整後排出係数」を参照し、t-CO2/kWhからkg-CO2/kWhに変換するために、適宜1000倍してください。例えば、0.000579 (t-CO2/kWh) は0.579 (kg-CO2/kWh) になります。
- その他のエネルギー源の排出係数については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省／経済産業省）」を参照し、二酸化炭素排出量がkgで把握できるように適宜排出係数を変換してください。
- それぞれの排出係数の出典を明記してください。

未承認稿

3. 廃棄物排出量及び最終処分量

品名・種類	単位	2016年4月		2016年5月		2016年6月		2016年7月		2016年8月		2016年9月	
		排出量	金額(円)										
一般 廃 棄 物	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	うち再資源化量	kg											
	一般廃棄物合計	kg	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業 廃 棄 物	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	kg												
	うち再資源化量	kg											
	産業廃棄物合計	kg	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

未承認稿

- 廃棄物排出量について、重量以外で把握している事業者の場合には、単位を適宜変更してください。
- 「一般廃棄物」「産業廃棄物」の空欄には、排出される廃棄物の種類を記入してください。

4. 水使用量

単位	2016年4月		2016年5月		2016年6月		2016年7月		2016年8月		2016年9月	
	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）
上水	m3											
工業用水	m3											
地下水	m3											
海水、河川水	m3											
雨水	m3											
	m3											
	m3											
合計	m3	0										

- 水質汚濁防止法・下水道法に該当する場合には、付属文書の「総排水量」も把握してください。
- 製品の生産及びサービスの提供において原材料等として投入される水は、「物質使用量」として把握してください。
- サイト内で循環的に利用している水は計上しないでください。

未承認稿

2016年10月		2016年11月		2016年12月		2017年1月		2017年2月		2017年3月		合計	
使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）	使用量	金額（円）
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

未承認稿

5. 化学物質使用名

2016年04月～2017年03月			
化学物質の種類	保管量	単位	確認日
		kg	

未承認欄

- 把握する化学物質は原則としてPRTR制度対象物質としますが、本表を用いてPRTR制度対象物質以外について把握しても構いません。
- 製造、加工、修理等の工程及び原材料等で化学物質を含む製品を扱う事業者においては、製品に含まれる化学物質の使用量を把握します。原材料以外の主な化学物質を含む製品としては、洗浄剤、インク、グリス、塗料等です。

A. 環境への負荷の状況（取りまとめ表）

	単位	他シートからのデータ (a)			比較する期間 (b)			増減 (a-b)		
		2016年04月～2017年03月			年 月～年 月					
		量	金額 (円)	CO2排出量 (kg-CO2)	量	金額 (円)	CO2排出量 (kg-CO2)	量	金額 (円)	CO2排出量 (kg-CO2)
エネルギー消費	購入電力A	kWh	0	0	0			0	0	0
	購入電力B	kWh	0	0	0			0	0	0
	自家発電消費電力	kWh	0	—	—		—	0	—	—
	ガソリン	L	0	0	0			0	0	0
	軽油	L	0	0	0			0	0	0
	灯油	L	0	0	0			0	0	0
	A重油	L	0	0	0			0	0	0
	都市ガス	m3	0	0	0			0	0	0
	プロパンガス	m3	0	0	0			0	0	0
	液化石油ガス (LPG)	m3	0	0	0			0	0	0
	液化天然ガス (LNG)	kg	0	0	0			0	0	0
	合計	—	0	0	0	—	0	0	—	0
廃棄物	一般廃棄物	kg	0	0	—		—	0	0	—
	産業廃棄物	kg	0	0	—		—	0	0	—
	合計	kg	0	0	—	0	0	0	0	—
	再資源化	kg	0	0	—		—	0	0	—
	最終処分量 (任意)	kg	0	—	—		—	0	—	—
水使用量	上水	m3	0	0	—		—	0	0	—
	工業用水	m3	0	0	—		—	0	0	—
	地下水	m3	0	0	—		—	0	0	—
	海水、河川水	m3	0	0	—		—	0	0	—
	雨水	m3	0	0	—		—	0	0	—
		m3	0	0	—		—	0	0	—
		m3	0	0	—		—	0	0	—
	合計	m3	0	0	—	0	0	0	0	—
化学物質使用量		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—
		kg	0	—	—		—	0	—	—

B. 取りまとめ表（月別エネルギー起源二酸化炭素排出量）

	単位	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月	2017年1月	2017年2月	2017年3月	合計
電力	購入電力A	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	購入電力B	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電力合計	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エネルギー種別	ガソリン	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	軽油	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	灯油	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	A重油	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都市ガス	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プロパンガス	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	液化石油ガス（LPG）	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	液化天然ガス（LNG）	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	化石燃料合計	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	その他合計	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	kg-CO2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 上記に該当しない項目で投入しているエネルギーがある場合には、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省／経済産業省）を参照して、エネルギー量を算出してください。「メタン」「一酸化二窒素」「ハイドロフルオロカーボン類」「パーカーフルオロカーボン類」「六フッ化硫黄」「三フッ化窒素」については、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省／経済産業省）」を参照し、各々の事業者にあった項目を集計表に追加してください。参考として、「付7. 6.ガス」にエネルギー起源の二酸化炭素以外の6.5ガスについての集計表を掲載しております。
- 排出係数については、「2-1. 排出係数」を参照してください。

未承認稿

付6. 総排水量（年間の排水量が50トンを超える場合）

単位	2016年4月		2016年5月		2016年6月		2016年7月		2016年8月		2016年9月	
	排水量	金額(円)	排水量	金額(円)	排水量	金額(円)	排水量	金額(円)	排水量	金額(円)	排水量	金額(円)
公共 用 水 域	河川	m3										
	湖沼	m3										
	海域	m3										
		m3										
		m3										
	公共用水域 合計	m3										
下水道		m3										
総排水量		m3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 再利用、処理等を行っていない雨水の排水は計上しないでください。

未承認稿

2016年10月		2016年11月		2016年12月		2017年1月		2017年2月		2017年3月		合計	
排水量	金額（円）	排水量	金額（円）	排水量	金額（円）	排水量	金額（円）	排水量	金額（円）	排水量	金額（円）	排水量	金額（円）
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
												0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

未承認稿

付7. エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量（6.5ガス）

単位	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月	2017年1月	2017年2月	2017年3月	合計
廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素（CO ₂ ）	kg-CO ₂												
原燃料使用を除く非エネルギー起源二酸化炭素（CO ₂ ）	kg-CO ₂												
メタン（CH ₄ ）	kg-CO ₂												
一酸化二窒素（N ₂ O）	kg-CO ₂												
ハイドロフルオロカーボン類（HFCs）	kg-CO ₂												
パーカーフルオロカーボン類（PHCs）	kg-CO ₂												
六フッ化硫黄（SF ₆ ）	kg-CO ₂												
三フッ化窒素（NF ₃ ）	kg-CO ₂												
合計	kg-CO ₂												

○ 二酸化炭素換算で記入してください。

未承認稿

付8. 資源使用量

2016年04月～2017年03月				
資源の種類	単位	使用量	金額(円)	備考(保管量等)
○資源の種類 ・金属（鉄、アルミ、銅、鉛等） ・プラスチック（種類ごと） ・ゴム ・ガラス ・木材 ・紙（用紙も含む） ・農産物 等	t			
	t			
	t			
	t			
	t			
	t			
	t			
	t			
○使用時の状態 ・部品、半製品、製品、商品 ・原材料、補助材料、容器包装材	t			
	t			
	t			
	t			
	t			

未承認稿

- PRTR制度対象物質は「5. 化学物質」のシートで把握してください。
 - 主要な物質から把握してください。資源使用量は、重量（単位はt）で把握してください。
 - 製品の製造において原材料等として使用される水や石油等は、資源使用量として把握してください。
 - 事業者内部で循環的に利用（再使用、再生利用、熱回収）している物質は対象外となります。
 - 資源使用量を把握するのが困難な場合には、総製品生産量または総商品販売量と廃棄物排出量を足し合わせて算出する方法もあります。

付9. 総製品生産量または販売量

2016年04月～2017年03月					
製品名等		単位	生産・販売・使用量	金額(円)	金額÷量(円/t)
重量 製品・商品		t			
		t			
		t			
		t			
		t			
	製品・商品重量合計	t	0	0	—
重量以外 製品・商品					—
					—
					—
					—
					—
					—
容器・包装		t			
		t			
		t			
		t			
		t			
	容器包装使用量合計	t	0	0	—

- 金額は販売金額ではなく、生産コストを記入してください。

付C. 環境への負荷の状況（取りまとめ表）

排 水 量		単位	他シートからのデータ (a)		比較する期間 (b)		増減 (a-b)	
			2016年04月～2017年03月		年 月～年 月			
			量	金額(円)	量	金額(円)	量	金額(円)
公共用水域		m3	0	0			0	0
下水道		m3	0	0			0	0
	合計	m3	0	0	0	0	0	0
ガス	廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素 (CO2)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	原燃料使用を除く非エネルギー起源二酸化炭素 (CO2)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	メタン (CH4)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	一酸化二窒素 (N2O)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	パーカーフルオロカーボン類 (PHCs)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	六フッ化硫黄 (SF6)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	三フッ化窒素 (NF3)	kg-CO2	0	—		—	0	—
	合計	kg-CO2	0	—	0	—	0	—
		t						
資源使用量		t						
		t						
		t						
		t						
		t						
		t						
		t						
		t						
		t						
	合計	t	0	0	0	0	0	0
製品	製品生産量等	t	0	0			0	0
品	容器包装使用量	t	0	0			0	0